

本紙は読み終わったあとも大切に保管してください。
※装置図は一例です。

接続する親機が
「らくらく無線スタート」
対応機種用

「らくらく無線スタート」マークが表示されている親機をご利用の場合、本紙をご覧ください。

マークがない場合は

無線LAN つなぎかたガイド

★本紙では、無線LANアクセスポイントを親機、無線LAN端末を子機と呼びます。

無線LANをご利用になるには、WL54AGを親機の拡張カードスロットに装着し、子機WL54SEをパソコンに接続して、親機の無線設定を子機に適用する必要があります。

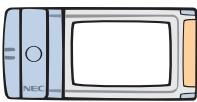
本紙では、無線LANの接続方法について説明しています。

→ 親機側の設定(インターネット接続設定など)を完了させてから無線LANの設定を行うことをお勧めします。親機側の設定については、親機に添付の「つなぎかたガイド」を参照してください。

箱の中身をチェックしよう

本商品が到着したら、すぐに添付品をご確認ください。不足しているものがありましたら、2週間以内に親機側の取扱説明書などに記載のお問い合わせ先にご連絡ください。

□ WL54AG



□ WL54SE用ラバーシート



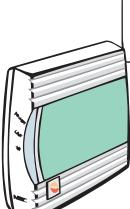
□ ETHERNETケーブル
(ストレート)



□ 無線LANつなぎかたガイド(2枚)

- ・「らくらく無線スタート」対応機種用(本紙)
- ・「らくらく無線スタート」非対応機種用(別紙)

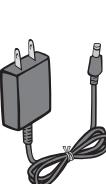
□ WL54SE



□ WL54SE用
縦置きスタンド



□ WL54SE用
ACアダプタ



□ WL54SE 取扱説明書(別冊)

パソコン側での準備をしよう

操作方法など不明な場合は、各パソコンメーカーなどにお問い合わせください。

● LANポートの準備

WL54SEのETHERNETポートに接続するには、パソコンにLANポート(ETHERNETポート)[100BASE-TX/10BASE-T]が必要です。

装備されていない場合は、市販のLANカード/LANボードを購入して、LANポートが使用できるよう設定しておいてください。

● パソコンのネットワークの確認

設定する際は、パソコンのネットワークの設定が「IPアドレスを自動的に取得する」「DNSサーバーのアドレスを自動的に取得する」になっている必要があります。確認のしかたについては親機に添付の取扱説明書などを参照してください。

● WWWブラウザの設定

WWWブラウザ(Internet Explorerなど)の接続設定を「ダイヤルしない」、「プロキシサーバーを使用しない」設定にしておいてください。(右記参照)また、JavaScript®を「有効にする」設定にしておいてください。(親機に添付の「お使いになる前に」にある「トラブルシューティング」の「JavaScript®の設定を確認する」参照)

■ WWWブラウザ設定・確認のしかた

WWWブラウザ(Internet Explorerなど)の接続設定を「ダイヤルしない」、「プロキシサーバーを使用しない」設定にします。
下記はWindows®XP/2000Professional/Me/98SE/98でInternet Explorer 6.0をご利用の場合の設定方法の一例です。お客様の使用環境(ソフトウェアなど)によつても変わりますので、詳細はプロバイダやソフトウェアメーカーにお問い合わせください。

- 1 Internet Explorerのアイコンをダブルクリックして、Internet Explorerを起動します。
- 2 「ツール」の「インターネットオプション」を選択します。
- 3 「接続」タブをクリックします。
- 4 ダイヤルアップの設定の欄で、「ダイヤルしない」を選択してください。
- 5 「[LAN]の設定」をクリックします。
- 6 「[LAN]にプロキシサーバーを使用する」と「設定を自動的に検出する」のを外します。
※プロバイダからプロキシの設定指示があった場合は、従ってください。

1 親機★にWL54AGを取り付けよう

★本紙では無線LANアクセスポイントを親機、無線LAN端末を子機と呼びます。

① 親機の電源を切る

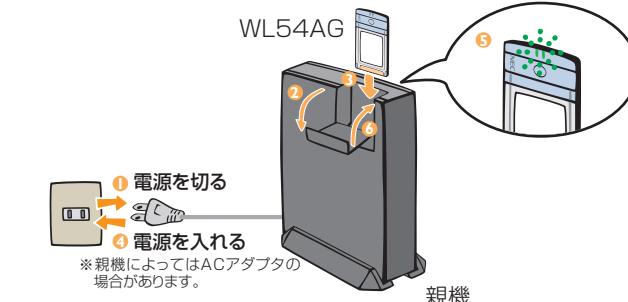
② 親機側面にある拡張カードスロットカバーを開ける

③ WL54AGを拡張カードスロットに奥まで確実に入れる

④ 親機の電源を入れる

⑤ WL54AGのACTランプ、PWRランプが同時に点滅することを確認する

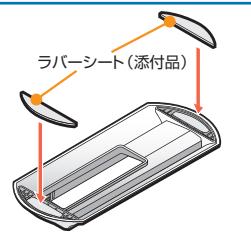
⑥ 拡張カードスロットカバーを元に戻す



2 子機★WL54SEを設置して電源を入れよう

★本紙では無線LANアクセスポイントを親機、無線LAN端末を子機と呼びます。

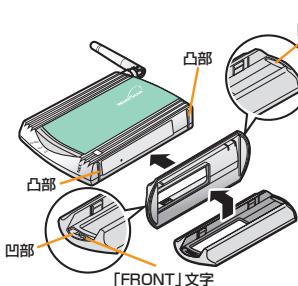
1 縦置きスタンドにラバーシート(添付品)を貼り付ける



※貼り付けたあと、ラバーシート(添付品)表面のフィルムをはがしてご使用ください。

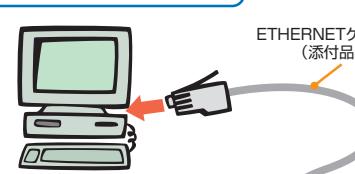
2 WL54SE用縦置きスタンドを取り付ける

※スタンドは「FRONT」文字のある方をWL54SEの前になるように装着してください。

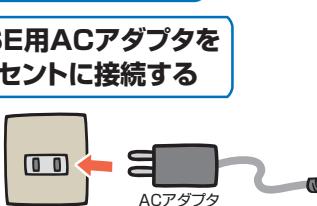


- WL54SEの凸部が、縦置きスタンドの凹部にはまり込むように装着してください。WL54SEの前から見ると、右図のようになります。
- WL54SEを横置きでご利用になる場合の設置のしかたについては、WL54SE取扱説明書(別冊)を参照してください。

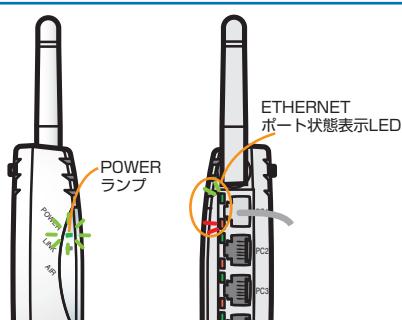
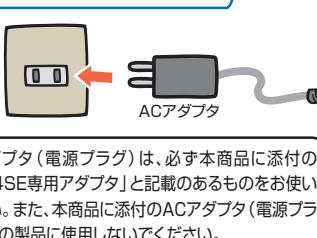
3 WL54SEとパソコン/ゲーム機などを接続する



4 WL54SE用ACアダプタをWL54SEに接続する



5 WL54SE用ACアダプタを電源コンセントに接続する



6 POWERランプが緑点灯することを確認する

7 背面のETHERNETポート状態表示LEDが緑または赤点灯することを確認する

- POWERランプが点灯しないときは?**
WL54SEにACアダプタが正しく接続されているか確認してください。
背面のETHERNETポート状態表示LEDが点灯しないときは?
接続するパソコン/ゲーム機などの電源が入っているか、ETHERNETケーブルは正しく接続されているか確認してください。

裏面につづく

この取扱説明書は、古紙配合の再生紙を使用しています。

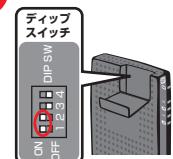
3

無線LAN接続のための設定をしよう

「らくらく無線スタート」で親機^{*}の無線設定を子機^{*}WL54SEに適用します。

!

★本紙では無線LANアクセスポイントを親機、無線LAN端末を子機と呼びます。



WD600シリーズで「らくらく無線スタート」設定を行う場合は、親機側面の開閉カバーを開け、ディップスイッチの1、2を「ON」側にしてから、下記手順を行ってください。
※WD600シリーズのディップスイッチがすべて「OFF」側の状態でらくらくスタートボタンを押すと、初期化準備状態となり、「らくらく無線スタート」設定は行えませんので、ご注意ください。
※ディップスイッチは、つまようじなど先の細いもので根元に力を加えて、倒してください。
※「らくらく無線スタート」設定が完了したら、ディップスイッチは元に戻してください。

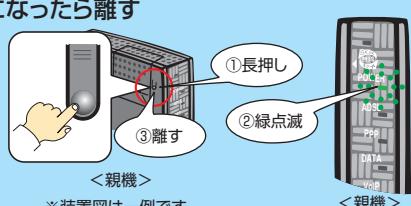
らくらく無線スタートで無線設定する

- 1 WL54SEのPOWERランプが緑点灯していることを確認する
電源を入れ直した場合や電源を入れた直後の場合はWL54SEが起動するまでしばらく待ちます。(30秒程度)

- 2 WL54SE側面のらくらくスタートボタンを長押しして、POWERランプが緑点滅になったら離す



- 3 親機のらくらくスタートボタン^{*}を長押しして、POWERランプ(電源ランプ)が緑点滅になったら離す



*装置図は一例です。

*らくらくスタートボタンの位置や形状は、装置によって異なります。親機の取扱説明書などで確認してください。



●「らくらく無線スタート」マークがないWD700シリーズの場合

事前に「らくらく無線スタート」対応させていないと、「らくらく無線スタート」が自動的にキャンセルされます。
その場合は、親機のファームウェアを更新して、暗号化設定を有効にしたあと、WL54SEを初期化して(WL54SE取扱説明書(別冊)参照)、上記の手順1から設定を行ってください。詳しくは、親機のホームページ(<http://www.aterm.jp/kddi/>)から該当機種を選択後、ダウンロードコーナーを参照してください。

●「らくらく無線スタート」マークがないWD600シリーズの場合

「らくらく無線スタート」対応していないため、「らくらく無線スタート」は自動的にキャンセルされます。

「らくらく無線スタート非対応機種用」の「無線LANつなぎかたガイド」(別紙)をご参照ください。



POWERランプ(電源ランプ)が緑点滅せず、約10秒間赤点灯した場合は、らくらく無線スタートに失敗しています。

→親機側で、暗号化が設定されていない場合は暗号化の設定をし、MACアドレスフィルタリングのエントリが制限数いっぱいに登録されている場合は登録を1個削除してください。
親機側の設定が済んだら、WL54SEを初期化し(WL54SE取扱説明書(別冊)参照)、手順1から設定し直してください。

- 4 しばらく待って、親機のPOWERランプ(電源ランプ)とWL54SEのPOWERランプ両方が、橙点滅に変わったことを確認する



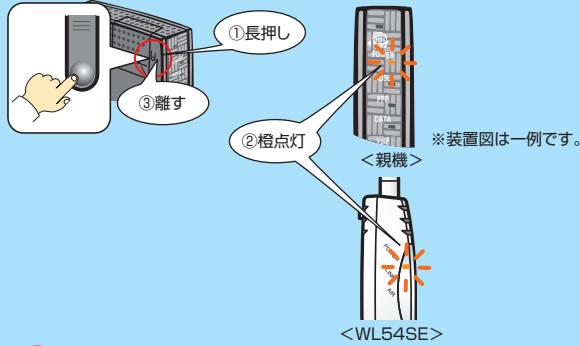
どちらか片方しか橙点滅していない場合は、他の親機または子機と設定を行おうとしている場合があります。

→しばらくして親機と子機のPOWERランプ(または電源ランプ)が緑点灯することを確認したあと、WL54SEを初期化し(WL54SE取扱説明書(別冊)参照)、手順1から設定し直してください。

右上⑤へ

らくらく無線スタートで無線設定する(続き)

- 5 もう一度親機のらくらくスタートボタンを長押しして、親機のPOWERランプ(電源ランプ)とWL54SEのPOWERランプ両方が、橙点灯になったら離す
※約10秒間橙点灯すれば設定完了です。(10秒後は緑点灯に戻ります。)



!
赤点灯した場合は、設定に失敗しています。
→親機の電源を入れ直して、WL54SEを初期化し(WL54SE取扱説明書(別冊)参照)、手順1から設定し直してください。

無線接続を確認する

- 6 WL54SEのLINKランプが緑または橙点灯することを確認する
※点灯が確認できたら、親機と無線通信が確立しています。

●11g/11bモードの場合…緑点灯 ●11aモードの場合…橙点灯



●らくらく無線スタートで設定を行う場合のご注意 ●

●らくらく無線スタートでの設定が失敗した場合は、WL54SEを初期化してから(WL54SE取扱説明書(別冊)参照)設定し直してください。

●親機側に暗号化の設定がされている必要があります。

→暗号化設定されていないと、らくらく無線スタートでの設定はできません。
(手順3の段階で失敗します。)

●親機側の「MACアドレスフィルタリング機能」を使用している場合は、エントリを制限数いっぱいに登録しないようにしてください。

→親機側の「MACアドレスフィルタリング機能」を使用している場合、親機側にWL54SEのMACアドレスを事前に登録していないなくても、らくらく無線スタートでの設定で自動的に登録されますが、制限数いっぱいに登録していると、らくらく無線スタートでの設定はできません。(手順3の段階で失敗します。)

●親機側の「MACアドレスフィルタリング機能」を使用している場合に、WL54SEの無線クライアントモード(初期値:「拡張モード」)を「MACクローンモード」にして利用するには、下記の手順で設定してください。

①らくらく無線スタートでの設定を行う。
②親機側の「MACアドレスフィルタリング」の設定で、WL54SEに接続するすべてのパソコンやゲーム機などのMACアドレスを登録する。
③親機側の「MACアドレスフィルタリング機能」を「使用する」に設定する。
④WL54SEの無線クライアントモードを「MACクローンモード」に変更する。

●親機側で「ESS-ID ステルス機能(SSIDの隠蔽)」を「有効」に設定している場合でも、らくらく無線スタートでの設定をすることができます。

4

無線でインターネットに接続してみよう

インターネットに接続して接続状態を確認してみましょう。



- 1 WWWブラウザ(Internet Explorerなど)を起動する

2

- アドレスにURLを指定して、外部ホームページを開く
(例：<http://www.aterm.jp/kddi/54se/>)

無線セキュリティ対策について

無線通信を行う場合は、無線LAN内のセキュリティ対策を行うことをお勧めします。無線LAN内のセキュリティがない状態では、離れた場所から、お使いの無線ネットワークに入り込まれる危険性があります。なお、「らくらく無線スタート」に対応している親機の場合は、すでにネットワーク名と暗号化設定が行われた状態で出荷されていますが、あとから無線セキュリティの設定を強固なものに変更できます。無線セキュリティ対策の詳細は、親機側の取扱説明書など(「機能詳細ガイド」など)を参照してください。